

「岩手県食の安全安心推進計画(R3～R7)」参考指標Ⅱ－6及び、
「岩手県食育推進計画(R3～R7)」参考指標 13 の修正について

1 修正の内容

(1)「岩手県食の安全安心推進計画」参考指標Ⅱ－6 （計画 46 ページに掲載）

ア 修正前

番号	項 目	現状値 (R 1)	関連 施策
6	学校給食における県産食材の利用割合（食材数ベース）※10 国産食材の利用割合（食材数ベース）※11	県産 23.2% 国産 85.9%	施策 8

※10 県内の学校をランダムに 5 施設抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

※11 県内の学校をランダムに 5 施設抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

イ 修正後（案）

番号	項 目	現状値 (R 1)	関連 施策
6	学校給食における県産食材の利用割合 <u>（金額ベース）</u> ※10 国産食材の利用割合 <u>（金額ベース）</u> ※11	<u>県産 58.2%</u> <u>国産 90.2%</u>	施策 8

※10 県内の学校から平均的な規模の 5 施設を抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

※11 県内の学校から平均的な規模の 5 施設を抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

(2)「岩手県食育推進計画」参考指標 13 （計画 37 ページに掲載）

ア 修正前

番号	項 目	基準年度		該当する取組
		現状値	年度	
13	学校給食における県産食材の利用割合 （食材数ベース）※ 1 国産食材の利用割合 （食材数ベース）※ 2	23.2% 85.9%	元年度 元年度	第 2 章第 3 節

※ 1 県内の学校をランダムに 5 施設抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

※ 2 県内の学校をランダムに 5 施設抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

イ 修正後（案）

番号	項 目	基準年度		該当する取組
		現状値	年度	
13	学校給食における県産食材の利用割合 <u>（金額ベース）</u> ※ 1 国産食材の利用割合 <u>（金額ベース）</u> ※ 2	<u>58.2%</u> <u>90.2%</u>	元年度 元年度	第 2 章第 3 節

※ 1 県内の学校から平均的な規模の 5 施設を抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

※ 2 県内の学校から平均的な規模の 5 施設を抽出し、年 2 回（各 5 日間）実施する調査

2 修正の理由

- ・修正前の指標は、国の第3次「食育推進基本計画（H28～R2）」において指標としており、整合を図るため令和3年3月に策定した岩手県食育推進計画において参考指標として採用し、さらに岩手県食の安全安心推進計画においても採用していた。
- ・令和3年4月1日に公表された国の第4次食育推進基本計画（R3～R7）において金額ベースの指標に変更となり、食材数ベースの調査は実施されないことになったため、国の計画と整合を図るため修正するもの。

【参考】

【第4次食育推進基本計画（11 ページから抜粋）】

学校給食において都道府県単位での地場産物を使用する割合について（中略）、算出方法を食材数ベースから金額ベースに見直し、その割合を現状値（令和元年度）から維持・向上した都道府県の割合を **90%以上**とすることを旨とする

【食育基本法（抜粋）】

第十七条 都道府県は、食育推進基本計画※を基本として、当該都道府県の区域内における食育の推進に関する施策についての計画を作成するよう努めなければならない。（※国の食育推進基本計画）

学校給食における地場産物及び国産食材の使用割合（令和元年度）

都道府県名	地場産物		国産食材	
	食材数ベース	金額ベース	食材数ベース	金額ベース
北海道	43.1%	70.3%	76.3%	88.2%
青森県	32.0%	71.4%	78.0%	92.1%
岩手県	23.2%	58.2%	85.9%	90.2%
宮城県	28.9%	50.8%	79.6%	84.2%
秋田県	29.3%	49.8%	90.8%	80.2%
山形県	27.2%	55.4%	85.5%	89.8%
福島県	33.5%	51.6%	90.5%	88.3%

食材数ベース：文部科学省 学校給食栄養報告（週報）

金額ベース：文部科学省 学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査